

平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年12月14日

上場会社名 サイボウズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4776 URL <http://www.cybozu.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西端 慶久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役副社長 (氏名)山田 理 TEL (03)5805-9035
 四半期報告書提出予定日 平成22年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第3四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
23年1月期第3四半期	4,054 △22.3	744 228.8	753 222.0	282 108.1
22年1月期第3四半期	5,220 —	226 —	234 —	135 —

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	536 16	536 14
22年1月期第3四半期	258 41	258 09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	6,470	5,057	75.6	9,272 21
22年1月期	5,697	4,248	71.7	7,754 42

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 4,891百万円 22年1月期 4,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	— —	0 00	— —	103 00	103 00
23年1月期	— —	0 00	— —	— —	— —
23年1月期(予想)	— —	0 00	— —	464 00	464 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	5,350 △19.5	780 83.4	780 79.6	330 16.8	625 50

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は添付資料P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有

新規 1社（サイボウズスタートアップス株式会社）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年1月期3Q	527,578株	22年1月期	527,098株
② 期末自己株式数	23年1月期3Q	一株	22年1月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年1月期3Q	527,449株	22年1月期3Q	525,790株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）の3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調にあるものの、依然として雇用情勢は厳しく、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業においても、引き続き多くの企業が慎重な情報設備投資への姿勢を継続し、依然として厳しい経営環境にあるものと認識しております。

このような状況のもと、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、ソフトウェア部門への経営資源の集中、国内グループウェア市場の磐石化、海外進出の基盤作りに注力しております。

グループウェア部門への経営資源の集中といたしましては、引き続きグループ再編を進めていく予定です。

国内グループウェア市場の磐石化といたしましては、平成22年10月に企業間プロジェクトやワーキンググループ、サークルや家族などで使えるクラウド型無料コラボレーションツール「サイボウズLive」を従来の招待制から自由登録制へ移行しました。新たなユーザー層を広く開拓するとともに、オプションとしての有料サービス提供の準備を進めております。

海外進出の基盤作りといたしましては、当社主力製品のひとつである大規模向けポータル型グループウェア「サイボウズ ガルーン 3」を平成22年8月より販売開始いたしました。前バージョンのシンプルで使い勝手の良いインターフェースはそのままに、画面表示を日・英・中の3か国語に切り替えができるようになりました。国内外の販売網を通じ、引き続きグローバル市場への販売体制を強化してまいります。

このような状況下において、当第3四半期連結累計期間の連結業績については、連結子会社が前年同期に比べ減少したこと等から連結売上高は4,054百万円（前年同期比22.3%減）となりました。前年同期に赤字であった連結子会社が連結から外れたこと等から営業利益は744百万円（前年同期比228.8%増）、経常利益は753百万円（前年同期比222.0%増）、四半期純利益は282百万円（前年同期比108.1%増）となりました。

<事業別概況>

(a) ソフトウェア事業

ソフトウェア事業には、当社、サイボウズ・ラボ株式会社、才望子信息技术（上海）有限公司、サイボウズ総合研究所株式会社のソフトウェア関連部門、ユミルリンク株式会社のソフトウェア関連部門、及び株式会社ジェイヤド、また、当第3四半期連結累計期間において新たに設立したサイボウズスタートアップス株式会社が該当します。「かんたんシリーズ」や「ガルーンシリーズ」の継続売上が堅調に推移したことなどから当第3四半期連結累計期間のソフトウェア事業の売上高は3,666百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は766百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

(b) ソリューション事業

ソリューション事業には、サイボウズ総合研究所株式会社のシステムインテグレーション関連部門、ユミルリンク株式会社のネットワーク関連部門、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社が該当します。ソリューション事業を構成していた連結子会社が減少したこと等から、当第3四半期連結累計期間の売上高は402百万円（前年同期比50.4%減）、営業損失は22百万円（前年同期営業損失186百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結累計期間において、譲渡性預金等の有価証券が増加したこと等により、資産の部は前連結会計年度末に比べ772百万円増加し、6,470百万円となりました。

負債の部については、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社が連結子会社でなくなったことによる短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、1,412百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間末の純資産の部については、5,057百万円となり、自己資本比率は75.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末より1,036百万円減少し、2,012百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、1,228百万円の収入（前年同期比533百万円の収入増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、2,143百万円の支出（前年同期比1,166百万円の支出増）となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間において譲渡性預金等の有価証券の取得による支出があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、142百万円の支出（前年同期比548百万円の支出増）となりました。これは主に、前年同期にあった長期借入れによる収入がなかったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期の連結業績予想につきましては、平成22年6月11日公表の「業績予想の修正、および配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

(新規) サイボウズスタートアップス株式会社

平成22年8月2日に新規事業の立ち上げを専門として新たに設立し、ソフトウェア事業を営む子会社として連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して、一般債権の貸倒見積高を算定しております。

・繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法により算定しております。

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①「工事契約に関する会計基準」等の適用

受注制作に係る収益の計上基準については、従来完成基準を適用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年12月27日 企業会計基準第15号）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年12月27日 企業会計基準適用指針第18号）を適用し、第1四半期連結会計期間に着手した受注契約から、第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる受注契約については工事進行基準を適用し、その他の受注契約及び重要性が低い受注契約については工事完成基準を適用しております。工事進行基準を適用する受託開発の当期末における進捗度の見積もりは、原価比例法によっております。この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,180,032	3,218,570
受取手形及び売掛金	726,787	768,524
有価証券	2,000,000	—
たな卸資産	18,504	104,474
繰延税金資産	25,646	43,545
その他	105,368	160,148
貸倒引当金	△2,113	△2,212
流動資産合計	5,054,225	4,293,052
固定資産		
有形固定資産	241,351	190,563
無形固定資産		
のれん	98,097	266,681
ソフトウェア	126,680	70,601
その他	25,866	74,090
無形固定資産合計	250,644	411,373
投資その他の資産		
投資有価証券	355,199	424,558
繰延税金資産	238,780	91,569
その他	484,256	332,336
貸倒引当金	△154,373	△4,065
関係会社投資損失引当金	—	△41,461
投資その他の資産合計	923,862	802,937
固定資産合計	1,415,859	1,404,874
資産合計	6,470,084	5,697,927
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,191	40,568
短期借入金	—	394,908
1年内返済予定の長期借入金	34,314	52,236
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	217,674	38,891
役員賞与引当金	—	6,000
賞与引当金	4,029	—
その他	1,004,952	757,544
流動負債合計	1,318,162	1,310,148
固定負債		
社債	10,000	30,000
長期借入金	62,704	86,312
その他	21,272	23,047
固定負債合計	93,976	139,359
負債合計	1,412,138	1,449,507

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	613,810	606,802
資本剰余金	976,765	969,757
利益剰余金	3,310,772	2,512,408
株主資本合計	4,901,348	4,088,968
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△8,051	—
その他有価証券評価差額金	△1,484	△1,628
評価・換算差額等合計	△9,536	△1,628
新株予約権	1,500	1,500
少数株主持分	164,633	159,578
純資産合計	5,057,945	4,248,419
負債純資産合計	6,470,084	5,697,927

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	5,220,341	4,054,917
売上原価	1,490,752	567,259
売上総利益	3,729,589	3,487,658
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,131,239	880,529
業務委託費	256,397	127,609
貸倒引当金繰入額	142,325	1,403
のれん償却額	212,005	128,669
その他	1,761,083	1,604,589
販売費及び一般管理費合計	3,503,051	2,742,802
営業利益	226,537	744,856
営業外収益		
受取利息	2,708	2,039
受取配当金	131	133
受取手数料	2,871	1,399
持分法による投資利益	7,512	1,102
助成金収入	4,500	5,134
その他	10,478	8,047
営業外収益合計	28,202	17,857
営業外費用		
支払利息	15,715	6,133
社債発行費	3,913	—
その他	965	2,594
営業外費用合計	20,593	8,728
経常利益	234,146	753,985
特別利益		
投資有価証券売却益	299	—
関係会社株式売却益	147,028	—
事業譲渡益	70,343	—
貸倒引当金戻入額	2,489	156
特別利益合計	220,160	156
特別損失		
固定資産除売却損	2,671	4,578
投資有価証券評価損	35,905	—
関係会社投資損失引当金繰入額	40,463	—
事務所移転費用	10,905	389
訴訟和解金	2,750	—
事業譲渡損	—	107,342
特別損失合計	92,695	112,310
税金等調整前四半期純利益	361,610	641,830
法人税、住民税及び事業税	279,581	295,558
法人税等調整額	△9,287	58,420
法人税等合計	270,294	353,978
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△44,555	5,054
四半期純利益	135,872	282,797

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
売上高	1,293,021	1,237,621
売上原価	222,641	181,714
売上総利益	1,070,379	1,055,907
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	318,798	288,794
業務委託費	68,063	43,872
貸倒引当金繰入額	423	521
のれん償却額	61,665	37,420
その他	480,625	663,646
販売費及び一般管理費合計	929,576	1,034,254
営業利益	140,803	21,652
営業外収益		
受取利息	1,254	892
受取手数料	3	337
持分法による投資利益	4,638	59
助成金収入	4,500	4,950
その他	4,903	2,206
営業外収益合計	15,301	8,446
営業外費用		
支払利息	3,298	662
その他	540	878
営業外費用合計	3,838	1,540
経常利益	152,265	28,558
特別利益		
貸倒引当金戻入額	255	△10
特別利益合計	255	△10
特別損失		
投資有価証券評価損	△2,916	—
固定資産除売却損	—	2,310
関係会社投資損失引当金繰入額	40,463	—
事務所移転費用	—	251
訴訟和解金	2,750	—
特別損失合計	40,297	2,562
税金等調整前四半期純利益	112,224	25,986
法人税、住民税及び事業税	50,427	17,093
法人税等調整額	37,518	4,811
法人税等合計	87,946	21,904
少数株主利益	1,637	5,464
四半期純利益	22,641	△1,382

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	361,610	641,830
減価償却費	385,771	144,878
のれん償却額	212,005	128,669
固定資産除売却損益(△は益)	2,671	4,578
投資有価証券評価損益(△は益)	35,905	—
持分法による投資損益(△は益)	△7,512	△1,102
事業譲渡損益(△は益)	△70,343	107,342
投資有価証券売却損益(△は益)	△299	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△147,028	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	106,461	209
受取利息及び受取配当金	△2,840	△2,172
支払利息及び社債利息	15,715	6,133
関係会社投資損失引当金の増減額(△は減少)	40,463	△41,461
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,161	4,029
その他の引当金の増減額(△は減少)	△29,828	—
売上債権の増減額(△は増加)	180,456	56,314
たな卸資産の増減額(△は増加)	123,059	9,923
仕入債務の増減額(△は減少)	△982	13,203
未払金の増減額(△は減少)	△176,751	142,805
前受金の増減額(△は減少)	△34,621	126,921
その他	△1,374	△19,030
小計	981,375	1,323,073
利息及び配当金の受取額	2,581	2,363
利息の支払額	△11,857	△2,995
法人税等の支払額	△276,733	△117,485
法人税等の還付額	—	23,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	695,366	1,228,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△114,963	△73,204
無形固定資産の取得による支出	△132,423	△99,005
投資有価証券の取得による支出	—	△10,000
投資有価証券の売却による収入	300	—
関係会社株式の取得による支出	△64,700	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△200,926	—
事業譲渡による収入	71,800	2,307
貸付けによる支出	△58,045	—
貸付金の回収による収入	10,736	38,986
敷金及び保証金の差入による支出	△58,765	△1,551
敷金及び保証金の回収による収入	18,963	1,207
定期預金の預入による支出	△531,380	△2,700
定期預金の払戻による収入	82,000	—
その他	△29	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△977,433	△2,143,965

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△51,364	△34,688
長期借入れによる収入	477,600	—
長期借入金の返済による支出	△192,389	△41,530
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
配当金の支払額	△22,210	△54,291
株式の発行による収入	70,829	14,016
社債の発行による収入	146,086	—
その他	△2,952	△6,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	405,599	△142,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	76	△3,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	123,609	△1,061,733
現金及び現金同等物の期首残高	2,434,001	3,048,770
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	25,015
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△20
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,557,610	2,012,032

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日至平成21年10月31日)

	ソフト ウェア事業 (千円)	通信事業 (千円)	ソリューシ ョン事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,498,684	914,930	806,726	5,220,341	—	5,220,341
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,213	—	4,416	13,630	(13,630)	—
計	3,507,897	914,930	811,143	5,233,971	(13,630)	5,220,341
営業利益又は営業損失(△)	669,791	△259,184	△186,270	224,335	2,201	226,537

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

事業区分	主要製品・サービス
ソフトウェア事業	グループウェア、データベースソフト等
通信事業	通信サービス、Billingソリューション
ソリューション事業	ネットワークソリューション、運用、監視、システムインテグレーション ソリューションコンサルティング、シンククライアントビジネス

当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日至平成22年10月31日)

	ソフト ウェア事業 (千円)	ソリューシ ョン 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,663,170	391,747	4,054,917	—	4,054,917
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,642	10,469	14,111	(△14,111)	—
計	3,666,812	402,216	4,069,029	(△14,111)	4,054,917
営業利益又は営業損失(△)	766,702	△22,246	744,456	400	744,856

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

事業区分	主要製品・サービス
ソフトウェア事業	グループウェア、データベースソフト等
ソリューション事業	ネットワークソリューション、運用、監視、システムインテグレーション ソリューションコンサルティング、シンククライアントビジネス

※ 前連結会計年度において、通信事業を唯一構成する株式会社インフォニックスが連結の範囲から除外となったことから、当連結会計年度より当社グループから「通信事業」はなくなりました。

(所在地別セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(海外売上高)

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前連結会計年度末残高	606,802	969,757	2,512,408	4,088,968
当第3四半期連結会計期間末までの変動額				
剰余金の配当			△54,291	△54,291
四半期純利益			282,797	282,797
新株の発行 ※1	7,008	7,008		14,016
新規連結による剰余金増加高 ※2			14,807	14,807
連結除外による剰余金増加高 ※3			555,049	555,049
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	7,008	7,008	798,363	812,379
当第3四半期連結会計期間末残高	613,810	976,765	3,310,772	4,901,348

※1 第1四半期連結会計期間に新株予約権(96個)について権利行使がありました。

※2 第1四半期連結会計期間より、非連結子会社でありました才望子信息技术(上海)有限公司につきまして、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

※3 第2四半期連結会計期間において、特定子会社(サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社)が特別清算手続き開始の申し立てをしたため、連結の範囲から除外しております。